

平成29年9月2日（土） 「救急の日イベント」

救急医療の理解と知識を深めてもらうことを目的として1962年に9月9日が救急の日に制定されました。当院も6年前より救急の日に合わせて講演会を行ってきました。今回は「命を助けられる人になろう」をテーマに9月2日に開催いたしました。当日は地域住民の方々や入院中の患者様、病院スタッフなどたくさんの方々に参加していただき、活気あふれる講演会となりました。



第一部



尼崎東消防の精鋭6名の救急隊と消防隊の方により「父娘が飲食店で食事中に父が倒れた」との設定で救急活動の実演をしていただきました。緊迫した状態での救急活動に参加された方々からは「すごい！テレビの場面を見ているみたいでした」と驚きの声があがりました。

平成29年9月2日（土）「救急の日イベント」



心臓マッサージやAEDの操作方法を参加者全員で行い、スタッフも学びの多いイベントとなりました。
参加していただいた皆様、ありがとうございました。



第二部



救急担当庄司先生より「当院の救急の現状」についての講演を行いました。本年度の尼崎市救急件数は30000件を超える状況とのことです。また当院の疾患別救急搬送数や救急車を呼ぶべき症状についてのお話もしていただきました。